

## 1. 合唱団ゴルフ部第33回日本丸マスターズゴルフ大会後記

新しい朝が来たあ〜♪。希望の朝だあ〜♪。  
車のハンドルを握る手で自然とリズムを刻む！  
そう10月26日（月）の早朝、我々合唱団のゴルフ大会に挑む選手4名、東名高速道を快調に進む。思い出せば、前大会は、雨の降る悪コンディションの中決行されたが、丹沢の山々、日本一の富士山も、今日の我々のゴルフ大会を祝っているかの様！（やっぱりゴルフは、お天気最高）車中の皆んなの瞳もなぜか全員キラキラ。（若々しく？心中優勝を目指して！？）そして戦いの場ゴルフ場へ一番乗り。

集合時刻

の8時30分には、参加者13名全員集合。ゴルフ部川島部長の開会宣言、ルール説明、体操、それ



ぞれ胸中に優勝を秘めて、富士エースゴルフ倶楽部、INスタート。遥かに駿河の海を臨むティエグラウンドへ移動、微風好天の元、注目の第1組、稲垣選手のドライバーショットはフェアウェイセンターへ。この一打から熱戦は開始。時まさに9時6分。

第1組 稲垣、川島、本間、佐藤

第2組 小永井、松尾、石井

第3組 伊藤、植木、鶴野

第4組 長崎、野本、山路

の組合せで、選手は順次スタート。（ああ〜！こんなお天気でゴルフ幸せ〜！）

インでのニアピン賞は、

No.13 118 ヤード、オン3名、5 m 伊藤選手。

No.16 141 ヤード、オン2名、5 m 佐藤選手。

（ああ〜！、昔お金を使いすぎた人だあ〜）

前半終わり食堂へ。スタート時と異なり無口になった人、饒舌になった人、咲顔を晒している人等々、美味しく食して後半 OUT に順次スタート。

アウトでのニアピン賞は、

No.4 174 ヤード、オン2名、6 m 野本選手。

No.6 120 ヤード、オン5名、1.3 m 山路選手。

（ああ〜！、さすが会社や学校で、お金の使い方を管理されている人だあ〜）

そして、全員怪我もなく、無事にホールアウト。

成績表の出来上りを最後に、倶楽部を後にし、いよいよ今夜の19番ホールとなる御殿場「時の栖」へ移動、入浴を終えて17時より成績発表。

成績表を裏返して配り、合図で一斉に！！

順位	氏名	In	Out	GRS	HDCP	NET	
優勝	長崎 浩一	41	41	82	6.0	76.0	BG
準優勝	稲垣 孟	47	43	90	13.2	76.8	
第3位	松尾 英士	46	49	95	18.0	77.0	
第4位	植木 孝典	53	47	100	21.6	78.4	
第5位	伊藤 隆輔	56	56	112	33.6	78.4	NP
第6位	野本 秀雄	49	50	99	20.4	78.6	NP
第7位	佐藤 精吾	46	48	94	14.4	79.6	NP
第8位	鶴野 正樹	56	52	108	25.2	82.8	
第9位	石井 邦雄	53	58	111	27.6	83.4	
第10位	川島 通明	57	59	116	32.4	83.6	
第11位	山路 永司	60	54	114	26.4	87.6	NP
第12位	本間 英臣	64	67	131	32.4	98.6	BB
第13位	小永井 晃	76	71	147	38.4	108.6	

栄えの優勝は長崎選手。準優勝稲垣選手、第3位松尾選手と、第3位までネット1打差の大接戦でした。また次回以降の大躍進が期待されるブービー賞は本間選手。第7位は小生。ラッキーセブンではなく、13人の真ん中ということで、執筆が任命されたのでした。ラッキー??



以上、優勝からニアピン賞までの賞金授与を地場産ビールで乾杯、次回当番幹事は優勝の長崎選手と決定し、懇親会会場へ。

18時より大宴会の開宴。御殿場生ビールを数種、グイと。数々の料理と共に、



さらにワイン、お酒、ウイスキー等々、昭和の青年合唱団員、大いに飲み、食し、高額(?)のチップを弾み、フィリピンバンドと合唱し、あっと言う間に20時、ここで野本、鶴野選手は帰路。そして中締め。

懇親会場より宿泊室に戻り、さらに飲み、ゴルフのこと、合唱団のこと等、話は大いに弾み、次回開催ゴルフ大会参加を約し、就寝お開き！



27日（火）朝食はバイキング、タップリ食し、今夜の練習での再会をと、時の栖を後にした！

（B1 佐藤記）

【編集後記】 喋っても佐藤さん、書いても佐藤さん。生き生き活写、どうもありがとうございました。手書きの微妙なタッチが出なくてすみません。でも、今度ラッキーセブンの時は、データで下さいね。（B2：山路永司）